

ベルトラッパー用ベルト

●特長

- (1) 耐油性が非常に優れている。
- (2) 弾性回復率が大きい。
- (3) 耐久性に優れている。
- (4) 耐衝撃性に優れている。
- (5) エンドレス加工が容易である。

●規格と機械的性質

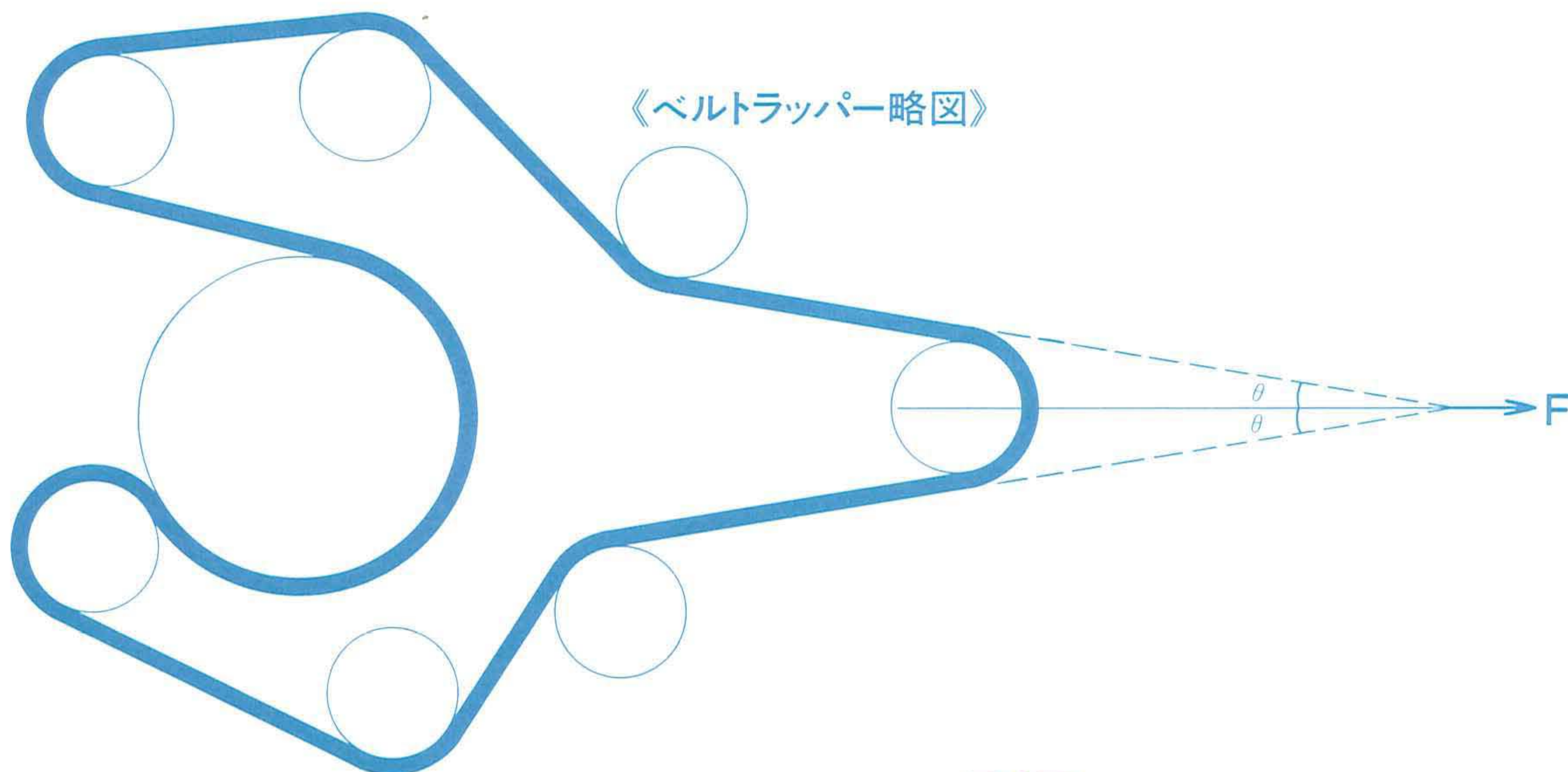
規格	厚さ (mm)	5%伸度 時荷重 (kg/cm)	抗張力 (kg/cm)	最少 プリー径 (mm)	引張弾性回復率(%)		圧縮弾性回復率(%)		動摩擦 係数 (対クロムメッキ板)	硬さ (ショアーA)
					伸度2%時	伸度5%時	プレス圧 200kg/cm ²	プレス圧 400kg/cm ²		
MS-20	2	25	270	70						
MS-30	3	36	390	70						
MS-40	4	48	510	100						
MS-50	5	59	640	100	85	86	96	97		94
MS-60	6	70	760	120	∩	∩	∩	∩	0.2	∩
MS-70	7	81	890	150	97	98	98	99		98
MS-80	8	92	1,010	150						
MS-90	9	104	1,130	200						
MS-100	10	115	1,260	200						

註1.) ストリップ傷防止、ベルト裂け防止及び走行安定性の為に、ベルトの表、裏面に帆布、不織布、クラリーノ及び皮革等を貼り合せたタイプもあります。
この場合の強度計算は、シート部分のデータを用いてください。

註2.) 10%伸度時迄の伸度と張力の関係は、比例計算でおこなってください。

●規格選定

ベルトにかかる最大張力 (F_M) とベルト標準許容張力よりベルトの規格を選定してください。



油圧又はエアシリンダーにて、
ベルトにあたえられる引張力は

$$F = \frac{\pi D^2 P}{4}$$

F: 引張力 kg

P: シリンダー最大圧力 kg/cm²

D: シリンダーの内径 cm

θ: テンションロールベルト接触角

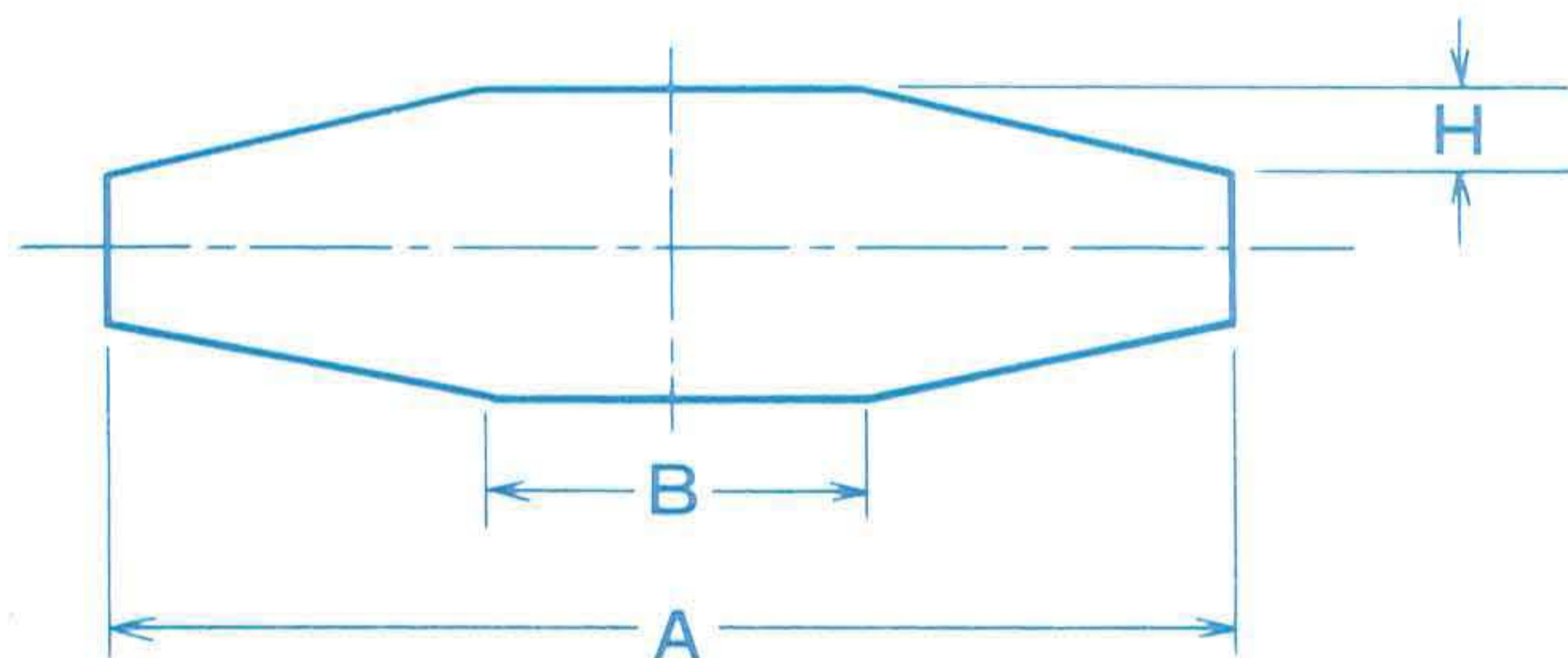
ベルトにかかる最大張力は、

$$F_M = \frac{F}{2 \cdot \cos \theta}$$

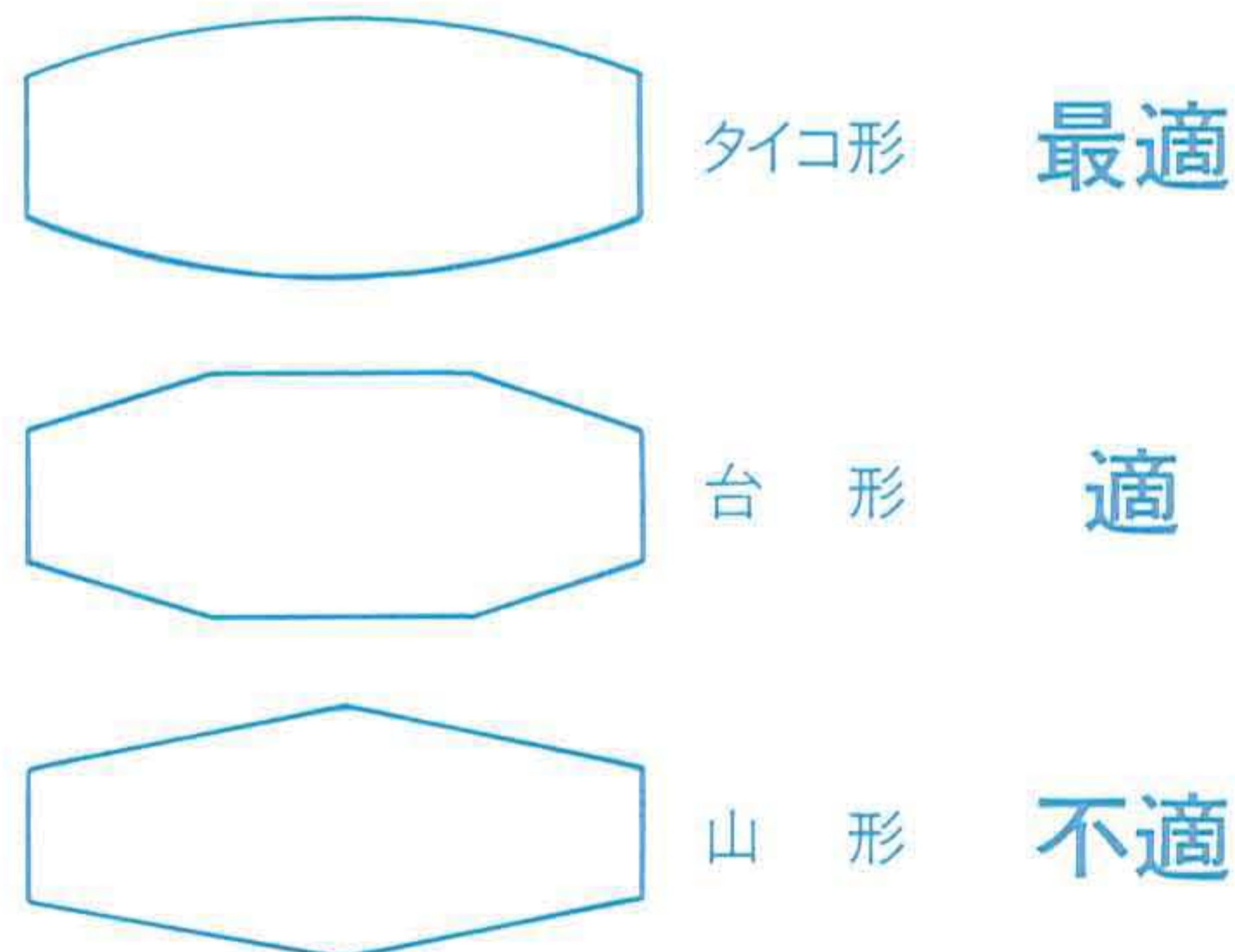
$$\frac{F_M}{b} \leq \text{ベルト標準許容張力 kg/cm}$$

規 格	MS-20	MS-30	MS-40	MS-50	MS-60	MS-70	MS-80	MS-90	MS-100
標準許容張力 kg/cm	15	22	29	35	42	49	55	62	69

●ポバロンベルトラッパー用ベルトのプリークラウンの取り方



《クラウン形状の良否》



A の値 (mm)	500~700	700~1,000	1,000以上
$\frac{H}{A-B}$ の値 (%)	0.3	0.28	0.25

- (1) 台形クラウンの場合は中央プレーン部分(B)が全長(A)の $\frac{1}{3}$ を標準にしてください。
- (2) ベルトラッパー使用時にストリップに接触するロールには、クラウンを取らないでください。